

作成：平成 26 年 4 月 1 日

更新：平成 30 年 5 月 30 日

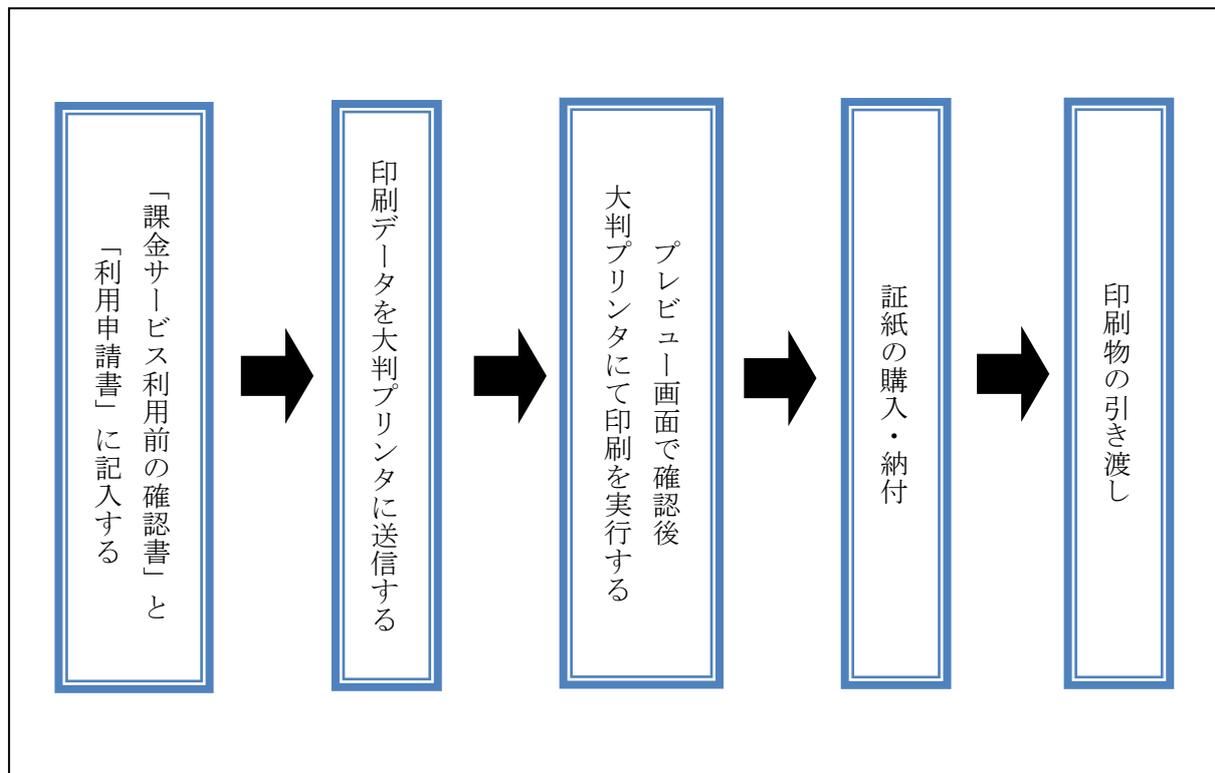
大判プリンタ印刷マニュアル

目次

- 1. 大判プリンタ印刷における注意点..... 2
 - 1.1. パソコン側操作における注意点..... 2
 - 1.2. プリンタ側操作における注意点..... 2
 - 1.3. ドライバについての注意点..... 2
 - 1.4. 原稿についての注意点..... 2

- 2. パソコン側の操作（定形サイズの場合）..... 3

※不定形サイズ(カスタムサイズ)や Adobe アプリケーションを使用している場合は
教材・コンテンツ制作室に設置している大判プリンタマニュアルをご覧ください。



1. 大判プリンタ印刷における注意点

- 印刷には印刷用紙に応じた金額分の【証紙】が必要です。
料金については、「課金サービス利用料金表」を参照してください。
- 印刷をするときは、事前に MiCS 補助員までお知らせください。「課金サービス利用前の確認書」で確認を行った後、「教材・コンテンツ制作室課金サービス利用申請書」をお渡しし、希望されるサイズ・種類のロール紙をセットします。
- 印刷には非常に時間がかかります。印刷を実行する前に必要な時間を必ず確認してください。**印刷実行中に一時退室はしないでください。**
- **印刷は利用者自身の責任において行ってください。**
印刷に失敗した場合も金額分の証紙が必要です。
- 印刷完了後、印刷されたものは保管しません。

1.1. パソコン側操作における注意点

- 希望する用紙のロール紙がセット済みであることを確認してから、データの送信を行ってください。
- USB や CD 内のデータは**一旦デスクトップに保存してから、印刷設定**をしてください。
- **意図していたようにプリントされない場合でもその分の料金は徴収されます。**
「印刷プレビュー」を必ず表示して、サイズや方向に誤りはないか確認してから印刷を実行してください。

1.2. プリンタ側操作における注意点

- 何らかの理由で中止する場合や、エラーメッセージが出てプリントできない場合は、速やかに MiCS 補助員まで知らせてください。絶対にそのまま電源を切ったり、放置したりしないで下さい。

1.3. ドライバについての注意点

大判プリンタはアプリケーションに関係なく【**HP Designjet Z5200ps PS3**】のドライバを使用してください。

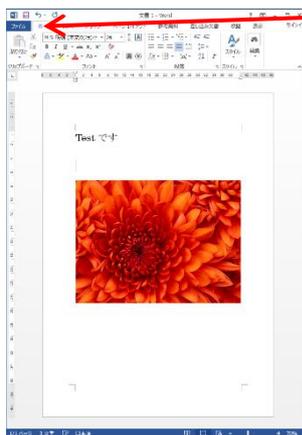
1.4. 原稿についての注意点

- **定形サイズの元原稿（A4、B4 など）は pdf に変換してから印刷設定**をしてください。
- 以下の場合は元原稿のまま印刷してください。
 - Adobe アプリケーション利用の場合（illustrator, Photoshop 等）
 - 写真データ
 - 不定形サイズ（横断幕、垂れ幕など、横長、縦長、正方形など定形以外の場合）

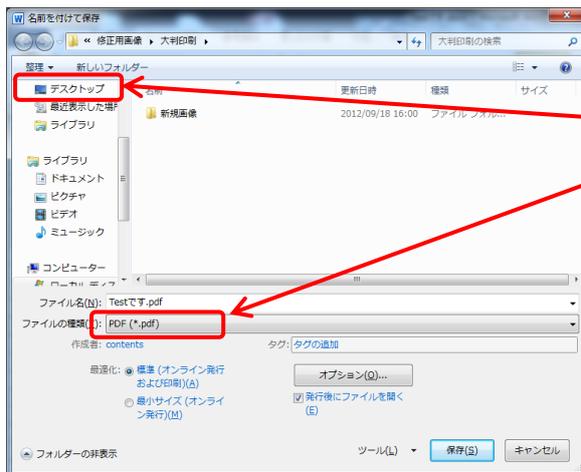
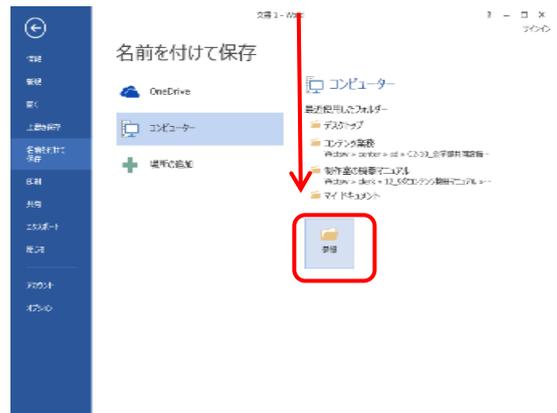
以下では word 原稿を pdf に変換した場合の手順を記載しています。

それ以外の印刷設定は教材・コンテンツ制作室に設置の「大判プリンタマニュアル」をご覧ください。

2. パソコン側の操作（定形サイズの場合）



1) 【ファイル】タブを選択して、【名前を付けて保存】をクリックし、「参照」フォルダアイコンをクリックします。

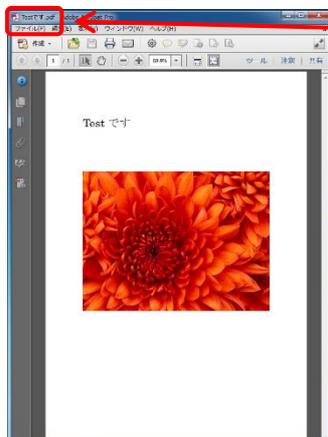


保存先はデスクトップなどクライアント内を選択してください。
ファイルの種類で「PDF」を選択します。

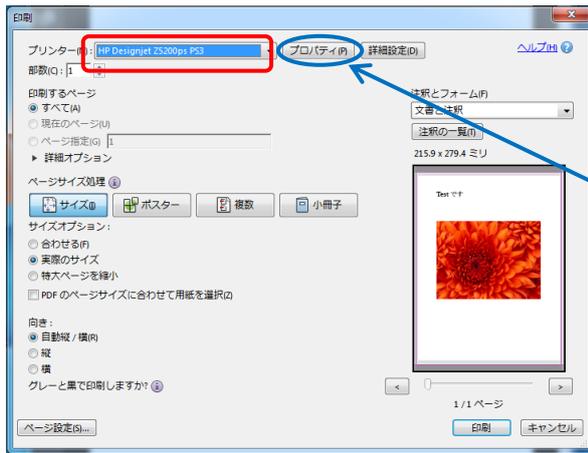
2) 作成した pdf が開きますが、一旦閉じてください。

作成した pdf のファイルを開きます。

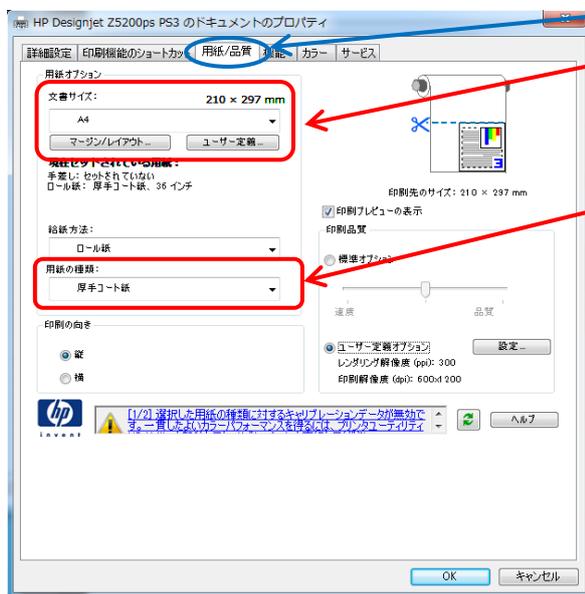
【ファイル】から【印刷】を選択します。



※その他ソフトで作成したデータを pdf に変換した場合も以下の手順は同じです。
※USB メモリなどのデータを印刷設定すると正常に印刷できないことがありますので、パソコンにデータをコピーして印刷設定を行ってください。



- 3) プリンターで
【HP Designjet Z5200ps PS3】 を
 選択します。
【プロパティ】 をクリックします。

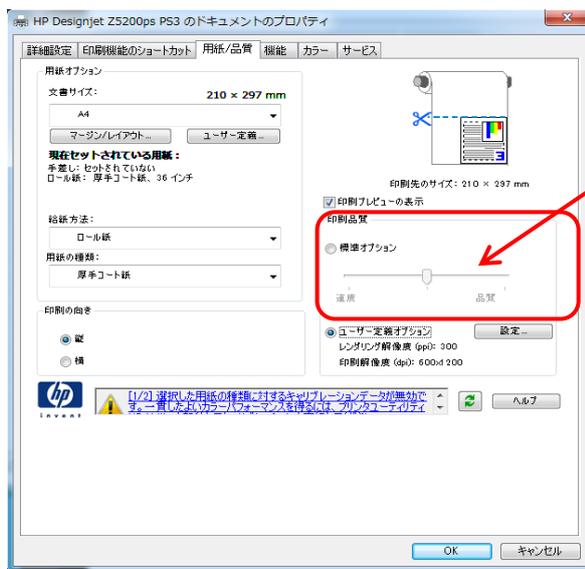


- 4) **【用紙/品質】** が表示されます。
【文書サイズ】 の初期設定は「A4」です。**元**
原稿のサイズ を選択してください。

【用紙の種類】 は「**厚手コート紙**」を利用する
 場合はこのまま使用してください。

【光沢フォト紙】 の場合はプルダウンから
「HP プレミアム速乾光沢フォト紙」 を
 選択してください。

用紙の種類:	厚手コート紙
	HP プレミアム速乾光沢フォト紙
	普通紙
	ファインアートパール紙(ハイイカ)
	ファインアートパール紙(ローイカ)



- 5) **【印刷品質】** の初期設定は **【標準】** です。
 通常はこのまま利用してください。

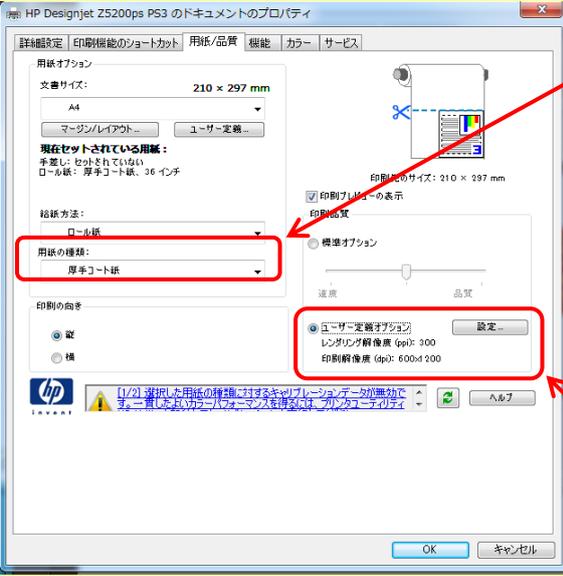
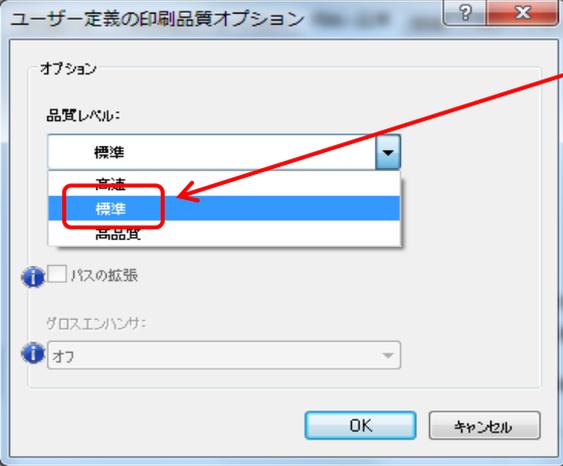
(通常は P. 6 の手順 (8) へ)

6) **【厚手コート紙】**
 さらに早く印刷したい場合は以下の設定を行ってください。
 ※印刷見本を確認してから利用してください。
 (室内のスタンドボードにサンプル有)

●A1 サイズの場合
【標準】 約3分 ※初期設定
【高速】 約1.5分

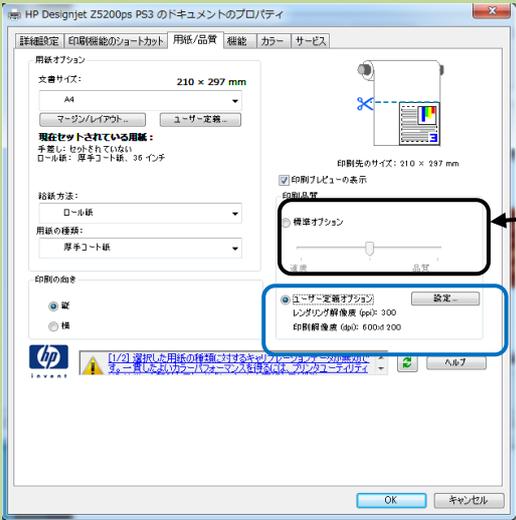
ユーザー定義オプションの**【設定】**をクリックします。

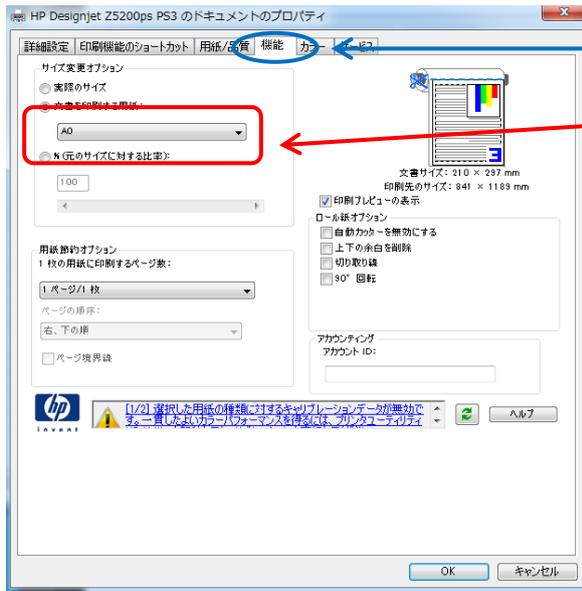
【品質レベル】を**【高速】**に変更します。

7) **【HP プレミアム速乾光沢フォト紙】**に印刷する場合で時間が十分にあり、よりきれいに印刷したい場合は「**ユーザー定義オプション**」設定を行ってください。通常印刷は**【標準オプション】**を選択しスライダは中央位置でOKです。

●A1 サイズの場合
【高速】 3分 **【標準】** 約5分 ※初期設定
【高品質】 約15分
 ※時間に余裕をもって利用して下さい。
 B0 サイズは倍以上かかります。





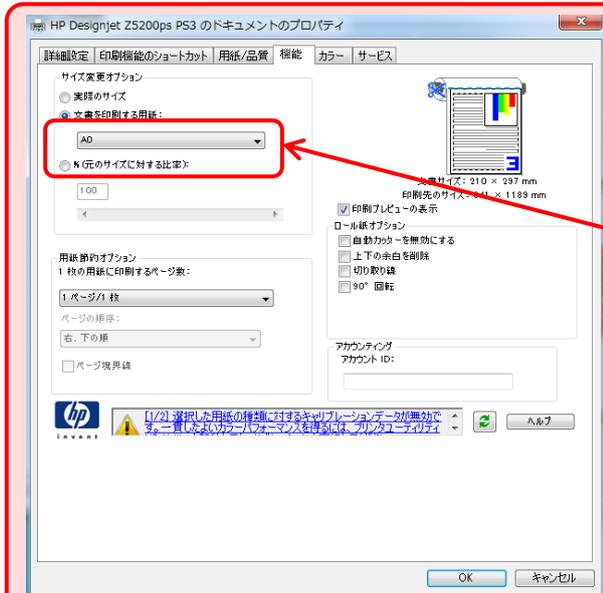
8) 【機能】 タブを選択します。

【サイズ変更オプション】→【文章を印刷する用紙】で、印刷するサイズを選択します。

※JIS と ISO があるサイズについては JIS を選択してください。

例：A4 サイズで作成したデータを A1 サイズの拡大印刷したい場合はここで「A1」にします。

(A0 や B0 に拡大したい場合はそのサイズにします)



【原稿の回転について】

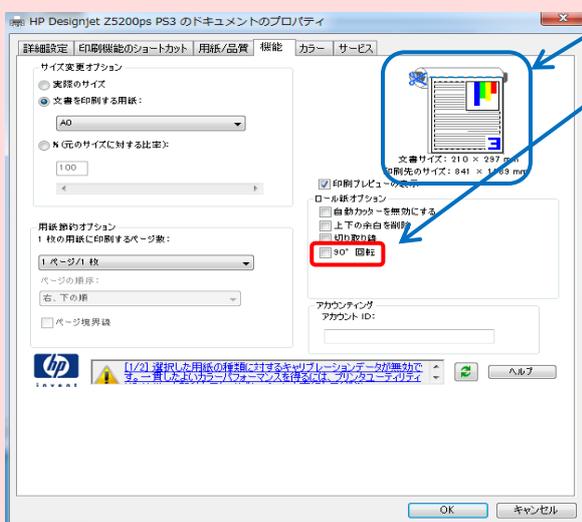
例：A4 サイズで作成して A1 サイズで印刷する場合は、「A1」に変更します。

この場合は、横向きに印刷すると出力される用紙の長さが短くなるため、

金額が安くなります。

【ロール紙オプション】の中にある、【90° 回転】のチェックで、印刷用紙の向きが 90 度回転します。

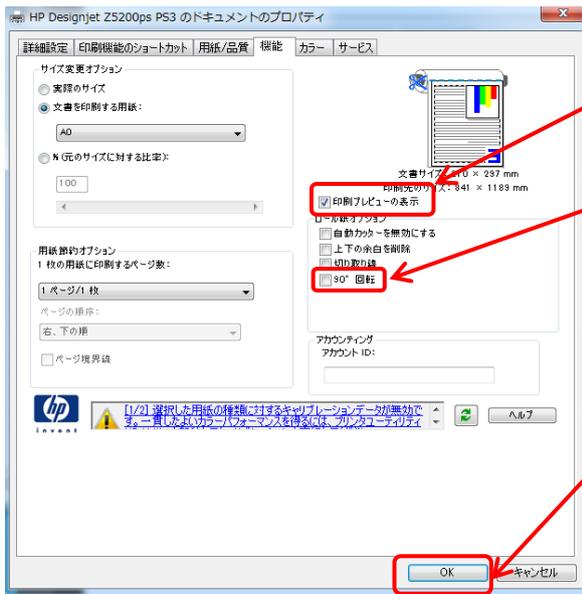
この部分で印刷回転方向の確認をしてください。



★POINT★

「印刷したいサイズ」と「ロール紙のサイズ」を確認してください！

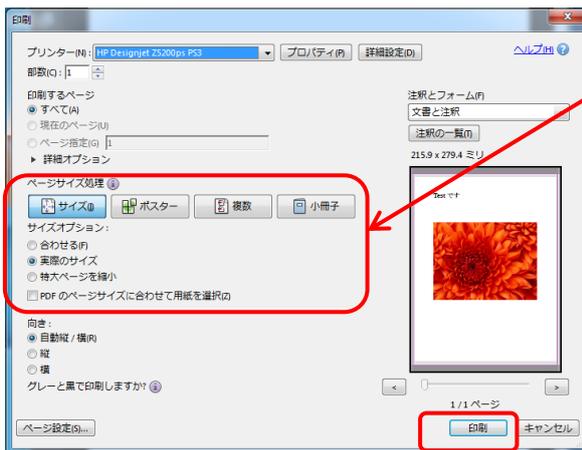
サイズによってヨコ向き（90度回転）に印刷すればお得な場合があります☆彡



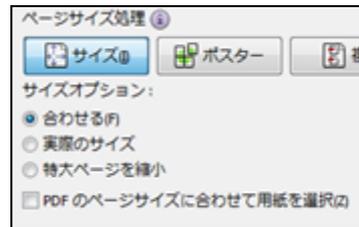
9) 【印刷プレビューの表示】にチェックが入っていることを確認してください。

余白が多い原稿は【切り取り線】にチェックを入れるとグレーの破線が印刷され原稿範囲がわかりやすくなります。

【OK】をクリックします。



10) 【ページサイズ処理】を「サイズ」、【サイズオプション】を「合わせる」にします。

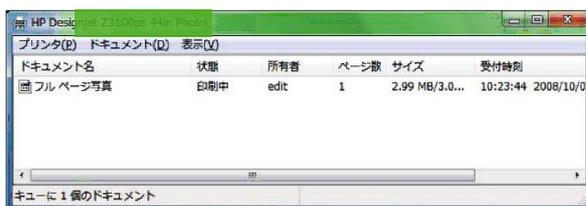


※上記例では、A4 サイズのデータを A0 サイズ用紙に「合わせる」設定をしています。

【印刷】をクリックします。



11) 進行状況を確認したい場合はモニタ右下の【プリンタ】マークをWクリックしてください。クリックすると進行状況が表示されます。



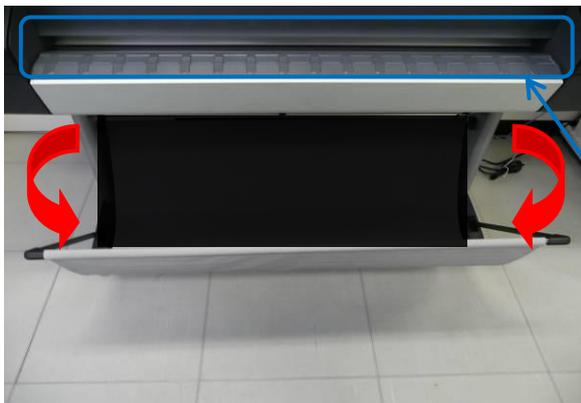


そのまましばらく待つと、
プレビュー画面が表示されます。

希望通りに表示されていれば、**【続行】**を
クリックすると印刷が開始されます。

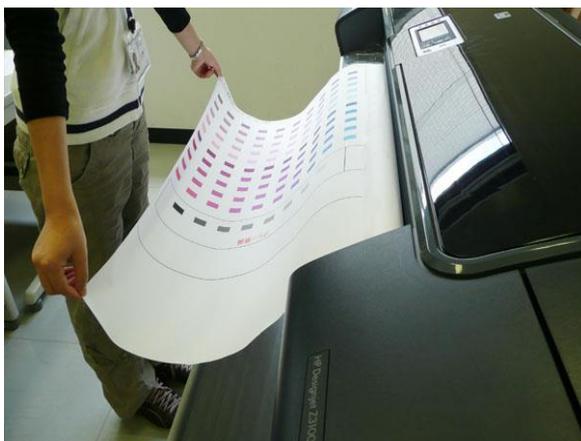
もし、イメージ通りに表示されなければ、
【キャンセル】をクリックして最初から
設定をし直してください。

印刷の向きがイメージ通りでない場合は、この大判プリンタマニュアルファイル内
「1. **【重要】** 画像回転と印刷設定について」を参照してください。



12) 大判プリンタの下のシートを広げて
おきます。

新しいロール紙や【HP プレミアム速乾光沢
フォト紙】をセットした場合は、ここに 5cm
程のカットした用紙が残っている場合があ
ります。そのまま利用すると紙詰まりが起
きますので、必ず取り除いて
ください。



13) 大判プリンタの下のシートに収まらない
サイズの場合は印刷が終わりそうに
なったら、紙が折れ曲がらないように
両端を手で持ってください。

14) 印刷が終了したら、用紙を台の上に
置きます。大きなサイズの場合は床の上に広
げて置きます。印刷物のサイズによって料金
が変わりますので、MiCS にサイズの
計測を依頼してください。

※裁断加工が必要な方は、計測後に
お願いします。